

挙母祭り

2026

令和8年10月

17日(土)
試楽(しんがく)

18日(日)
本楽(ほんがく)



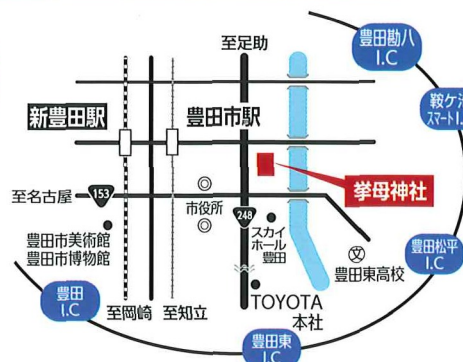
交通 ACCESS

◆車で◆

各インターから15分～25分
神社には駐車場はありません。
周辺の有料駐車場をご利用ください。

◆電車で◆

名古屋鉄道 豊田市駅下車
愛知環状鉄道 新豊田駅下車



中町

今年の華車
はなぐるま

毎年、八輦の並び順が
入れ替わり、
境内へ最初に
曳き込まれる山車を
華車と呼んでいます。

「八輦の山車」

愛知県指定有形民俗文化財

主催 挙母神社・挙母祭り保存会 発行 挙母祭り保存会 公式HP <https://www.koromomatsuri.com/>

協賛 (一社) ツーリズムとよた・トヨタ自動車株式会社・ひまわりネットワーク株式会社 他



「八輜の山車」

華車 中町

今年の華車を務める中町は、町名からわかるように、拳母神社西側に隣接し、祭り成立当時の八町のほぼ中央に位置していました。また、山車蔵が神社境内にあることから宮元みやもと」という意識が強く残る町です。

初代の山車は、最古の記録に残る「飾り車四輜」の内の一輜でした。現在のもの(二代目は文化三年(一八〇六)から製作されたと言われています。大幕には、神社東にあった蛇の池と呼ばれる池に因み、波に竜が金糸刺繍されています。これは、若衆や子供囃子衆の法被にもみられます。さらに、水引幕には狸やうしよじょう十三態の舞が金銀彩糸で刺繍されています。狸々とは中国の湯江に棲む想像上の霊獣で、人語を解し、酒を好む」とされその舞は、酒に浮かれ孝子高風、親孝行な優れた人柄を祝福して踊る、おもてたい舞でもあります。

彫刻は、初代村山群鳳(飛騨匠陸奥守群鳳)の作で、大正十三年頃から昭和四年頃まで作り続けられました。牡丹、花鳥の他、高欄下には日本武尊(ヤマトタケル)ノミコト熊襲征伐(クマノセイバツ)が表れるなど、大正末期の彫り技術の最高期の作品として評価を得ています。他の町とは違う中町の山車の特徴として、霞幕の文字が得られています。この五文字は神代文字といわれ、明治初期の拳母藩士根本主一郎氏によるものです。これはマレカセカと読み、それぞれ「萬・禮・賀・齊・宜」の文字につながります。その意味は「宇宙森羅万象ごとく祝賀を為すことを、皆齊しく祝賀する」と解釈されています。

竹生町



◎大幕 旧幕(天保六年作) 神社東に「蛇の池」があったことから、波に竜を表現
◎彫刻(大正十四年作) 初代 村山群鳳(高山)

◎大幕 旧幕(明治二八年作) 支那竹林の七賢人を表現
◎彫刻 作者不詳

旧南町



◎大幕 旧幕(嘉永二年作) 源平の戦いにおける熊谷直実と平敦盛の姿を表現
◎彫刻(安政二年作) 瀬川重光(名古屋)

西町



◎大幕 旧幕(大正十五年作) 湊川の戦いにおける楠木正成と、如意輪堂の楠木正行を表現
◎彫刻(明治三十九年作) 伊藤松次郎則光(名古屋)

旧東町



◎大幕 旧幕(嘉永二年作) 中国の故事より張良が、師・黄石公の脊を拾い、擧げ兵法の書を授かることを表現
◎彫刻(天保六年作) 早瀬長太郎(名古屋)

神明町



◎大幕 旧幕(天保二年作) 祭神の不和童子の姿を白・赤・青の三段幕で表現
◎彫刻(明治四十四年作) 瀬川鍋三郎(名古屋)

喜多町



◎大幕(昭和五十年作) 七福神を表現(旧幕は無地・天保二年制作)
◎彫刻(明治十四年作) 瀬川重光(名古屋)

旧本町



◎大幕 旧幕(明治三年作) 源義経の八艘跳びと平教経の雄姿で、壇ノ浦の合戦を表現
◎彫刻(文政二年作) 二代 立川和四郎富昌(諏訪)

拳母祭り

拳母神社の例祭として、五穀豊穡を祈り行われていました。最古の記録としては、寛文4年(1664)飾り車四輜[東町・本町・北町(現中町)・神明町]、獅子舞(南町)後に傘鉦(西町・竹生町)とあり、寛延3年(1750)には拳母藩の命により、従来の獅子舞を廃止し山奉を建造し始め安永6年(1777)に南町・西町が翌年には新北町(現・喜多町)・竹生町の飾り車がで八輜となりました。この八輜の山車は、昭和39年(1964)に愛知県の有形民俗文化財に指定されるとともに、豊田市の指定文化財にもなっています。掛け声と紙吹雪の中を山車が駆ける勇壮なさまは、三河の三大山車祭りに数えられ多くの人に親しまれております。

拳母神社

拳母神社は、天の神(天津神)前身は衣上之神と言われ創建年代は不明。高皇産靈神、天邇岐志国邇岐志天津日高日子番能邇々藝尊、天萬撈幡千幡比売命の三柱を祀り、文治5年(1189)この地に隠れ住んだ源義経の従士鈴木重善が、後に大和国吉野から天の水分神と國の水分神を勧請し、この五柱を祀り「子守大明神」と称す。明治4年(1871)廃藩置県により県社として現在の「拳母神社」と改められました。

